

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (北関東)	◎	観光型ホテル (経営者)	来客数の動き	・季節的に、ゴールデンウィークや花の開花で来客数が増えている。インバウンド需要は都市部や有名観光地に限られているのではないかと。国内客は横ばいである。
	◎	都市型ホテル (支配人)	来客数の動き	・宿泊部門はインバウンド効果もあり、高稼働率を維持している。宴会部門も今月は歓送迎会の受注が、2019年比120%となっている。
	◎	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・異動が多い時期なので、かなり上向きとなっている。
	○	一般小売店〔酒類〕 (経営者)	販売量の動き	・宴会等が多くなってきたので、やや良くなっている。
	○	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・受注残での車両遅延も解消されてきており、売上が計上できるようになっている。新型車の受注もあり、受注残も出てきている。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕 (経営者)	来客数の動き	・少人数から10名前後の中規模の客の来店や予約が増えている。遠方からの来店も多い。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕 (経営者)	来客数の動き	・外に出掛けての飲食の機会が増えているようで、フリー客の当日問合せも増えてきている。
	○	旅行代理店(経営者)	販売量の動き	・見積り等で受注できなくても、すぐに次の仕事のオファーが来るため、やや良くなっている。
	○	旅行代理店(所長)	来客数の動き	・国内来訪者数は大きな伸びとはいえないが、外国人来訪者数は順調に伸びている。地域のイベント等もほぼ通常どおり実施されている。いよいよ修学旅行のシーズンに入ってくる。
	○	タクシー(経営者)	お客様の様子	・今月中旬頃から、昼も夜も動きが良くなり、前年同月と比べて5%の増収である。
	○	テーマパーク (職員)	来客数の動き	・春休みに加え、穏やかな天候にも恵まれ、客足が少しずつ増加している。
	○	設計事務所(所長)	お客様の様子	・新年度に入り、次の計画が動き出している。新型コロナウイルス感染症の影響による遅れを取り戻そうとする動きが活発になっている。
	□	一般小売店〔精肉〕 (経営者)	お客様の様子	・桜が咲き、庭の花も咲き出している。少しうきうきと浮かれているような状態で、各地でイベント等も盛んに開催され、客も進んで参加している。しかし、平日は物価の上昇が響いて、控えめな品物選びをしている様子が見受けられる。
	□	百貨店(営業担当)	販売量の動き	・来客数は堅調に推移しているものの、売上が連動していない。外商部門等、一部富裕層の消費が、客単価、商品単価を上昇させているが、中間層は引き続き厳しい状況にある。トータルでは買上客数が減少しており、前年実績確保には至っていない。
	□	百貨店(営業担当)	それ以外	・前月から日々の天候変化が激しく、寒暖差等で、春物衣料を中心にファッションエリアが厳しい。日ごとの上がり下がりが大きく、非常に不安定である。
	□	百貨店(店長)	販売量の動き	・回復傾向にあるものの、景気が上向いているとまではいえない。
□	百貨店(店長)	来客数の動き	・来客数に大きな変化はない。物価上昇の影響もあり、単価は上昇しているが、販売点数は減少している。インバウンドの影響がない店舗のため、それ以外の大きな変化はみられない。	
□	スーパー(総務担当)	来客数の動き	・賃上げはあるものの、物価高の影響が大きく、売上や来客数はほぼ横ばいの状況である。	
□	コンビニ(経営者)	販売量の動き	・前年比で、来客数は93%、客単価98%、売上91%で推移している。3月末までの工事が、途中の状態で一時的に終了となっている。長く続いた工事から交通量は戻りつつあるが、離れた客が全ては戻らない。	

□	衣料品専門店 (統括)	来客数の動き	・現在、商店街に客の動きがかなり出てきている。物価が大分上がってきているため、客の買物については、多少買い控えがあるようなので、これから商売が非常に難しくなるとみられる。
□	衣料品専門店 (販売担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大時の外出自粛がずっと尾を引いており、本当に客の出が悪い。営業電話やダイレクトメール等、あらゆる手段を講じてみても、なかなか効果が現れない。季節が暖かくなって明るさが出てきたとはいえ、なかなか新型コロナウイルス感染症発生前まで戻るような状況ではない。
□	家電量販店 (店長)	販売量の動き	・値上げにより、あらゆる商材の価格が上昇しているなかで、販売数の減少が改善しない状況にある。
□	乗用車販売店 (経営者)	販売量の動き	・新車、中古車の販売が伸び悩み、整備部門も今一つである。
□	自動車備品販売 店 (経営者)	販売量の動き	・販売量は若干落ちて、2～3月からすると一息ついてしまっている。交通量や来客数、客のムードも同様にやや静かな状態である。売上も前年、前月より下がっている。
□	住関連専門店 (店長)	来客数の動き	・来客数が前年より減少しており、他店よりも少しでも安ければ売れているが、同価格では動きが悪い。
□	住関連専門店 (仕入担当)	単価の動き	・客の消費行動に大きな変化はみられず、値上げに伴う防衛意識は継続しており、消耗品等への節約志向は強い。
□	旅行代理店 (営業担当)	来客数の動き	・物価上昇の影響か、客足が鈍っている。生活安定が先であり、レジャーは後回しになるため、物価上昇が続く間は、旅行業の景気は上向きにはならない。
□	通信会社 (経営者)	販売量の動き	・景気は悪いまま変わらない。顧客の買い控えが目立っている。
□	通信会社 (社員)	単価の動き	・下請法に該当する取引先に対して、取引単価を値上げした。販売価格は上げにくい商材のため、顧客数及びオプションの増加が必要と考えている。
□	通信会社 (営業担当)	販売量の動き	・物価高も常態化してきており、実質賃金の低下は続いているものの、前月までの状態と比べて、良くも悪くもなっていない。
□	その他サービス [自動車整備業] (経営者)	それ以外	・地域の同業者の会合は再開したが、各社の客の動向は横並びで、当分は景気浮上の期待はできない。このまま努力するしかない状況である。
□	住宅販売会社 (経営者)	来客数の動き	・不動産の動きが悪い。売却の話だけは来るが、購入希望は少ない。
□	住宅販売会社 (経営者)	それ以外	・最近、中小企業で後継者がいないためか、販売不振のためか分からないが、店を閉鎖し、シャッターを下した店も増えている。客の動きは、まだ北関東では悪い。特に、夜の店関係で客の動きがかなり鈍いようである。
□	その他住宅 [住宅管理・リフォーム] (営業)	販売量の動き	・新年度になり、リフォームに関する助成金や補助金が再スタートしたが、今のところ目立った動きはない。
▲	一般小売店 [土産] (経営者)	販売量の動き	・今月の売上は前年比97%となり、3か月前の1月の売上は前年比110%であったため、やや悪くなっている。1月は、新型コロナウイルスの5類移行後の好影響が顕著に表れていたが、今月は移行後約1年となり、入出は元に戻りつつある。外国人観光客も依然として堅調であるなかで、景気が思うようには良くならない原因は、人手不足による売上機会の損失である。
▲	スーパー (商品部担当)	単価の動き	・値上げ傾向が落ち着かず、客単価、買上点数共に減少傾向が続いている。必要以上の消費は避け、買い回り傾向が強いと感じている。
▲	一般レストラン (経営者)	それ以外	・同業者、納品業者は皆景気が悪いと話している。特に、夜は閑散としていて、居酒屋は週末以外は暇過ぎて、早めに従業員を帰して店を閉めるとのことである。物価が上昇しても賃金が上がらないため、客が来ない。悪循環になっている。
▲	一般レストラン (経営者)	お客様の様子	・客単価が相変わらず低いままである。やはり、節約は外食からなのかもしれない。

	▲	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	単価の動き	・新年度からの新規受託先の獲得や既存受託先における取引条件の改定等は、順調に達成されている。ただし、経費の高止まりが続いており、全体の収支改善には至らない。
	▲	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染症発生前の3月、4月は、歓送迎会が部署ごとに行われ、12月の忘年会シーズンと同じくらい動いていた。コロナ禍以降、歓送迎会は自粛傾向だったが、現状は、部署ごとではなく、管理職と新入社員の食事会がメインとなっており、解散が早く、夜遅くまで飲んでいる人は少なくなっている。
	▲	通信会社（総務担当）	販売量の動き	・今月の販売量は2月、3月と比べて、4割減少の見通しである。
	▲	通信会社（局長）	単価の動き	・円安の影響が物価高にも影響し、買い控えなどが見受けられる。
	▲	ゴルフ練習場（経営者）	お客様の様子	・一般的に、客は消費よりも貯蓄に重きを置いているようである。
	▲	ゴルフ場（従業員）	単価の動き	・前年と比較し来場者数は105%と好調だが、客単価は低下している。レジャーの分散化により、価格競争が起きている。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・必要な物は買ってもらってはいるが、やはり価格が高くなっているため、二の足を踏む客が増えている。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・今月下旬はほとんど客が来ない日が多かった。
	×	家電量販店（店員）	販売量の動き	・前月は前年実績を超えたが、今月は97%と前年割れである。好調な商材はエアコンのみで、テレビは87%、冷蔵庫88%、洗濯機75%、パソコン本体50%と落ち込んでいる。
	×	乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・残業や休日出勤がいまだにないため、悪くなっている。
企業 動向 関連  (北関東)	◎	—	—	—
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・最近、商材の動きや量が、多くなっている。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・親会社が8割近くで価格転嫁、値上げを了承してくれたので、やや良い状況になっている。
	○	金融業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注や販売価格の動きのなかで、利益率は改善している。
	○	広告代理店（営業担当）	取引先の様子	・駅近くの居酒屋等では、予約しないと入れないことが多いようで、規模の大きい宴会も入るようになってきているとのことである。
	○	司法書士	受注量や販売量の動き	・相続登記の義務化が始まり、多少は増えるかと思っていたところ、やや良くなっているくらいの増え方になっている。このまま続いていくような雰囲気がある。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・良くも悪くもなく、推移している。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・相変わらず、底値安定のような状況が続いているため、悪いまま変わらない。
	□	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・白物家電、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、また、夏物商材であるエアコン等の物量は、前年並みの輸送量を確保している。しかし、2024年4月からのドライバーの労働時間の管理の問題で、車両不足にて輸送コストが上がり、協力会社の運賃も上がっているため、利益は薄くなっている。
	□	経営コンサルタント	それ以外	・下請企業等の動きを見ると、住宅関係は一段落しており、食品関係は停滞気味、自動車関係はほぼ良好、化粧品関係は良好と、民間の生産は総じて安定的に推移している。地域企業の業績面は好不調の2極化傾向で変わらず、飲食業は特に厳しい。
	□	社会保険労務士	取引先の様子	・地域で大きな動きがあるわけでもなく、多少の賃上げでは個人消費の改善はない。

	□	その他サービス業 [情報サービス] (経営者)	受注量や販売量の動き	・3か月前と同様に、引き合いや商談件数はいずれも活発に推移しているが、特段の変化はみられない。
	▲	一般機械器具製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・自動車組立ラインの停止に伴い、当初計画どおりの納入ができず、仕掛在庫が増加しているため、計画的に工場の稼働を停止している。組立ライン停止分のばん回の生産計画は出していない。
	▲	電気機械器具製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・新年度になり、新型コロナウイルス感染症も下火になったので、大分伸びていくかと期待していたが、4～6月と階段を下りるように受注量が減っており、少し由々しき問題である。
	▲	電気機械器具製造業 (経営者)	取引先の様子	・取引先の売上、生産数がやや落ち込んでいる。
	▲	輸送用機械器具製造業 (総務担当)	取引先の様子	・主要取引先の2～3月の減産と生産停止の影響が、いまだに尾を引いており、受注が減っている。
	×	建設業 (開発担当)	受注量や販売量の動き	・公共工事主体で売上の95%を占める建設業を営んでいる。今期の公共工事発注額は前年比4%減少、前々年比では18%減少である。当社受注も10%減少のため、決算が心配である。
	×	不動産業 (管理担当)	受注量や販売量の動き	・今月から急に管理業務がなくなった取引先があり、また、取引内容が縮小した客もいるため、売上が減少している。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—	—
	○	—	—	—
	□	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・入園、入学、新年度で、購買力については、物価は上がっているものの、年度の切替え、衣料品関係では季節的な衣替え、新たな贈答品、進物品といった小売関係での購買がある。季節的には、旅館や観光関係での事業への投資等や住宅投資もみられた。ただし、物価上昇で厳しいところはある。
	□	人材派遣会社 (社員)	雇用形態の様子	・大手企業を中心に派遣料金の改定ができたが、中小企業は厳しい取引先が多いため、物価高騰分に対する時給改定が追い付いておらず、求職者を集めるのに苦戦している。
	□	人材派遣会社 (管理担当)	求人数の動き	・求人数、派遣の求人企業数共に変化はない。
	□	学校 [専門学校] (副校長)	周辺企業の様子	・円安の状況がなかなか改善されず、影響を受けている企業が多く、減退している企業も増えてきている。
	▲	職業安定所 (職員)	求人数の動き	・新規求人数の前年同月比が、3か月連続で減少している。
	×	—	—	—